

Styling Kit DM-06

サイドアンダースポイラー No.DMA1 V4 910

取付・取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2丁目15番8号
TEL:03-6458-7251 FAX:03-6458-7261

この度は、オートエクゼ“スタイリングキット DM-06”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取付け作業を開始する前に、本説明書を必ず読んでください。

常に最良の状態でご使用いただくために、本説明書をよくお読みいただき、内容を理解された上で正しい取付けを行ってください。

適合車種

CX-30 (DM系)

ご注意とお願い

●本説明書に示されている △ 警告マークと △ 注意マークは、取付け、取扱いに関する安全上の事項ですので、必ず厳守してください。

△ 警告： 警告事項を守らないと生命の危険、または重大な障害につながる恐れがあります。

△ 注意： 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷したりするなどの恐れがあります。

●本説明書で締付けトルクを記載している部位は、トルクレンチを使用して規定トルクで締付け作業を行ってください。尚、締付けトルク値に()がついている場合は、参考値であり、トルクレンチでの締付けは必修ではありません。

●本説明書に記載されていない取付け、使用方法は絶対に行わないでください。

●本商品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。

●作業の安全性と信頼性確保のため、取付け・取り外しの作業は、必ずマツダ販売店・自動車整備事業者にて実施してください。

●本商品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。

●記載事項をまもらなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

●取り外した部品の紛失や傷つき、脂などの異物付着がないよう、十分注意してください。

●製品取付け後、フロアジャッキの大きさにより製品に干渉する場合がありますので注意してください。

取付け販売店の方へ

取付け完了後、本説明書は必ずお客様にお渡しください。

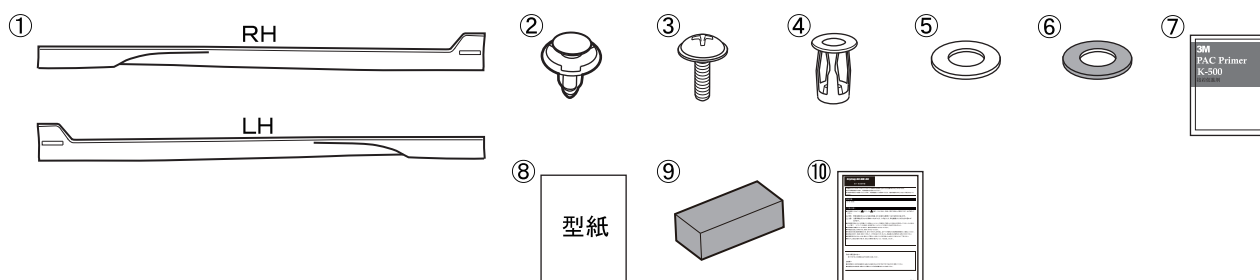
お客様へ

●本説明書は、他の用品装着時に必要となる場合がありますので取付け完了後も大切に保管してください。

●本商品を他のお客様にお譲りになる場合は、必ず本説明書もあわせてお渡しください。

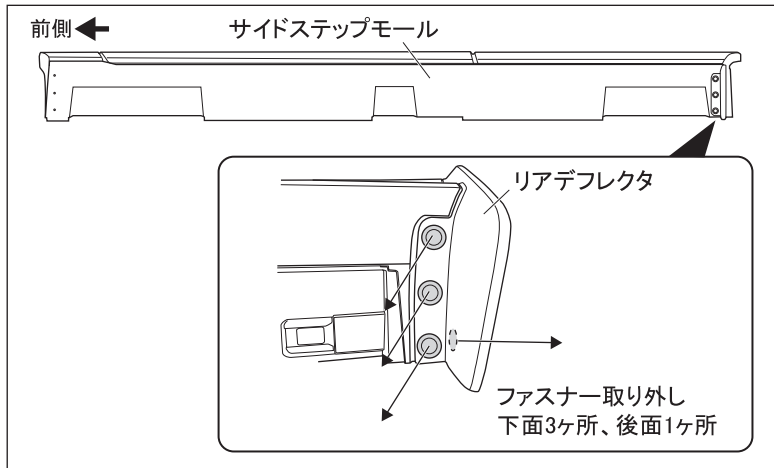
1. 構成部品

No.	部品名称	仕様	数量	No.	部品名称	仕様	数量
①	サイドアンダースポイラー	RH/LH	各1	⑥	ワッシャー(スポンジ)	t1	2
②	ファスナー		2	⑦	PACプライマー	K-500	1
③	ボルト	M5×16mm	6	⑧	型紙		1
④	ジャックナット	M5	6	⑨	クッション	40×20 t10	1
⑤	ワッシャー	t1	6	⑩	取付/取扱説明書	本書	1



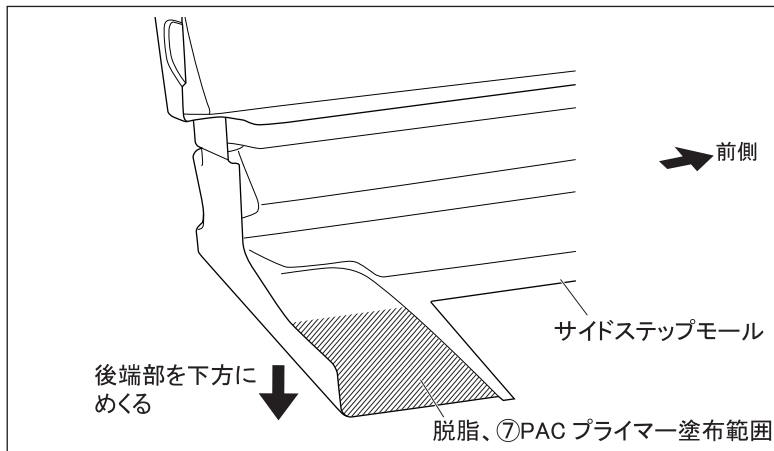
2. サイドアンダースポイラーの取付け

本書は車両左側で記載してます。反対側（右側）も同様に作業してください。

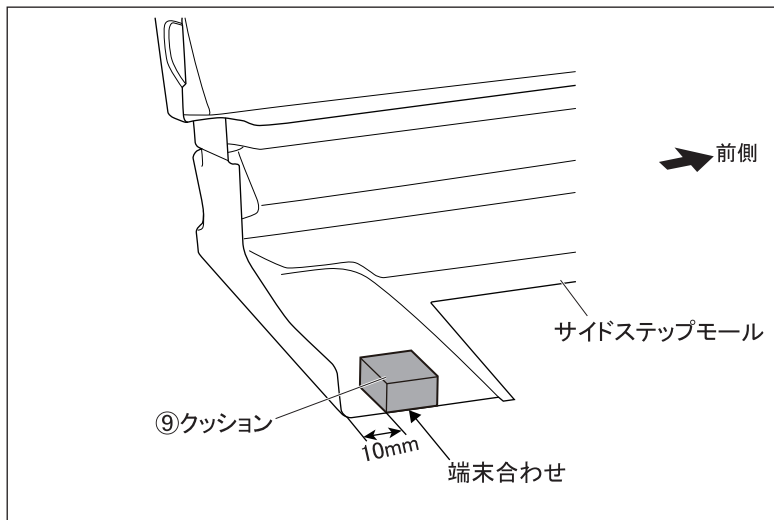


1. 車両からリアデフレクタの車両ファスナーを一部取り外します。
(左右各 6ヶ所のうち、図示 4ヶ所を取り外します)

車両ファスナーは再使用する為、紛失や破損に注意してください。

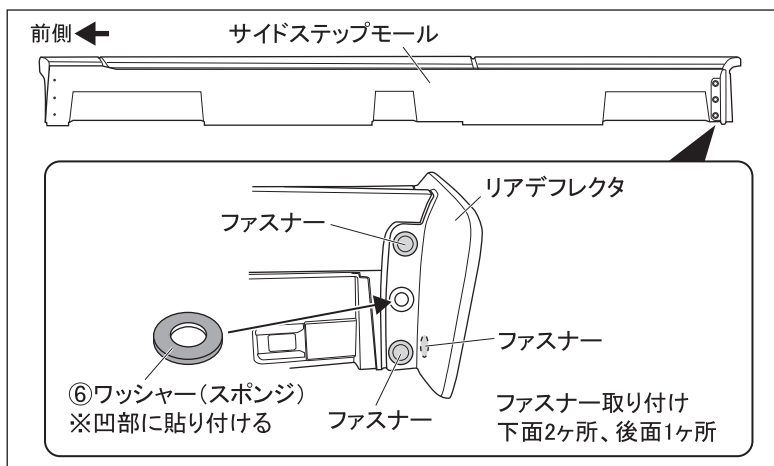
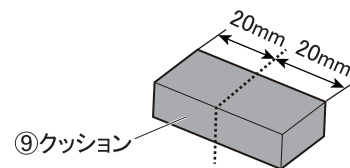


2. サイドステップモール後端部を下方へめくり、図示範囲を脱脂して⑦PAC プライマーを塗布します。

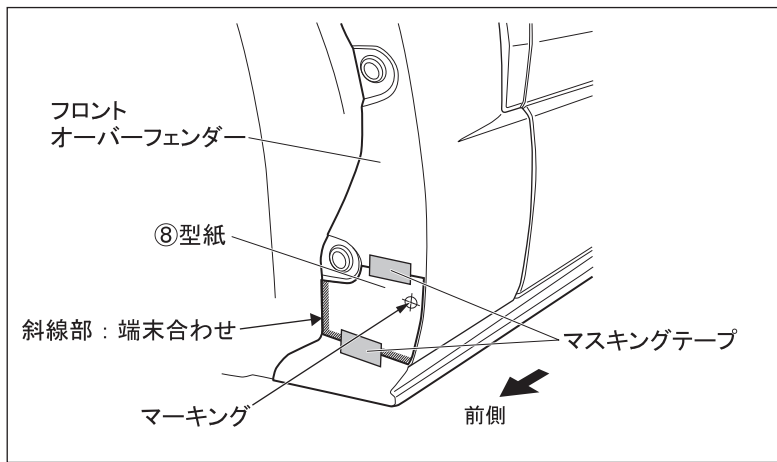


3. ⑨クッションを半分（20mm）にカットし、離型紙を剥がしてサイドステップモールの図示部に貼り付け圧着します。

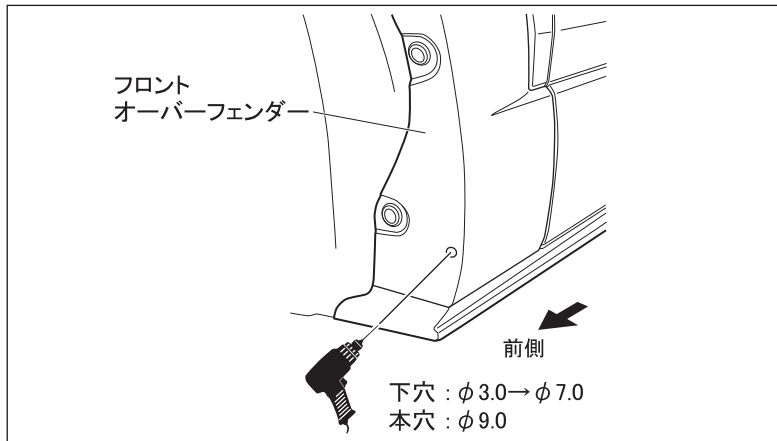
⑨クッションは半分（20mm）で片側分です。必ず半分（20mm）になる様カットしてください。



4. リアデフレクタ図示部の車両ファスナーを車両に復元します。
その際に下面真中 1ヶ所の車両ファスナーはここでは取り付けません。
5. リアデフレクタ下面真中の穴位置を脱脂後、⑥ワッシャー（スポンジ）を貼り付けます。

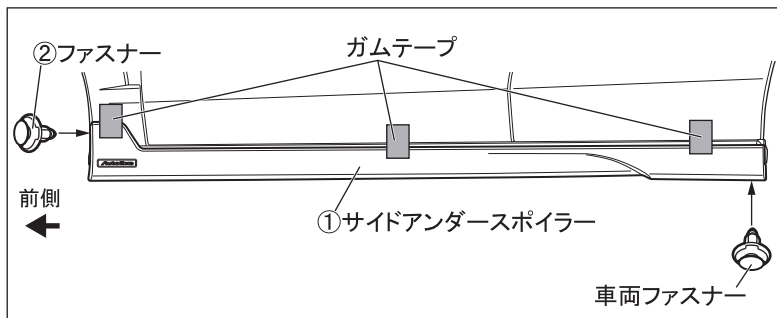
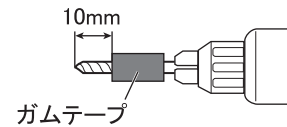


6. ⑧型紙をカットして左図のようにフロントオーバーフェンダーのホイールアーチ部にマス킹テープ等で貼り付け、穴開け位置に合わせてマーキングします。マーキング後、⑧型紙を外します。
(左右各1ヶ所)

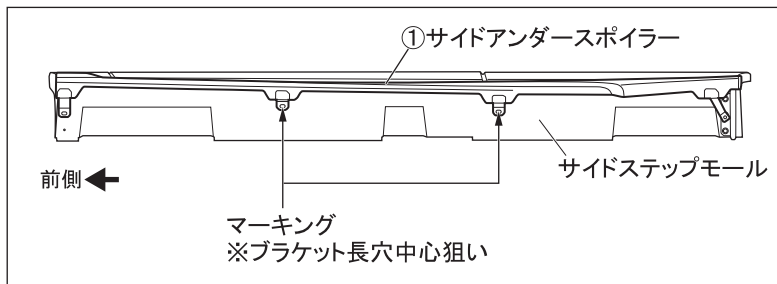


7. フロントオーバーフェンダーのホイールアーチ部のマーキング位置に下穴φ3.0、φ7.0、本穴φ9.0の順で穴を開けます。穴開け後、加工穴周囲のバリを除去します。
(左右各1ヶ所)

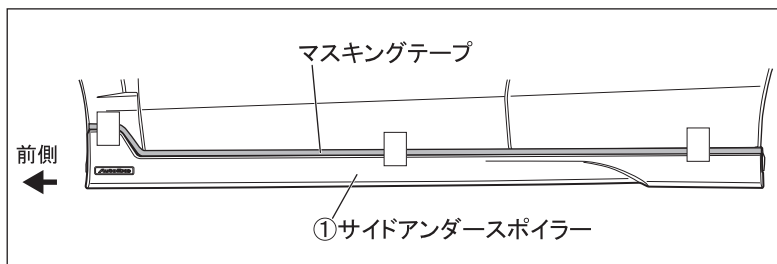
ドリルの刃にガムテープを巻き付け、突き抜け防止策を施してください。



8. 車両に①サイドアンダースポイラーを仮当てし、フロントホイールアーチ部に②ファスナー、下面後方ブラケット部に車両ファスナーを取り付けてガムテープ等で仮固定します。

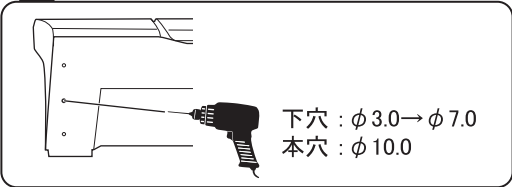
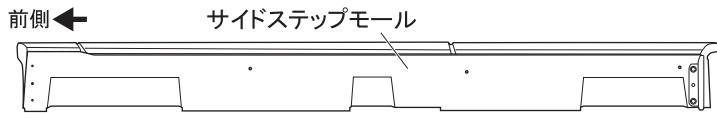


9. ①サイドアンダースポイラー下面ブラケット（左右各2ヶ所）の穴位置に合わせてサイドステップモール下面に穴開け位置をマーキングします。



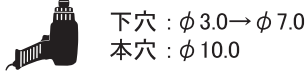
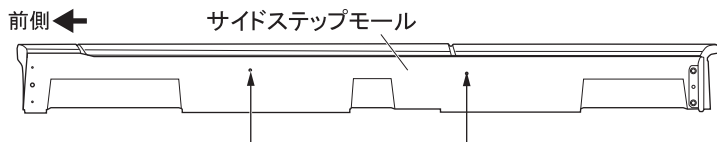
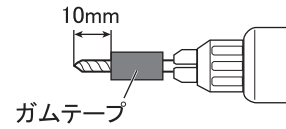
10. ①サイドアンダースポイラーのモール上端に合わせて車両側面にマス킹テープを貼り付けます。

11. ①サイドアンダースポイラーを取り外します。

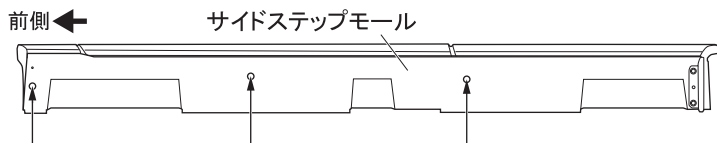


12. 車両サイドステップモールのフロント側下面の既存ケガキ凹部（3ヶ所の中心）に合わせて下穴φ3.0、φ7.0、本穴φ10.0の順で穴を開けます。穴開け後、加工穴周囲のバリを除去します。（左右各1ヶ所）

ドリルの刃にガムテープを巻き付け、突き抜け防止策を施してください。



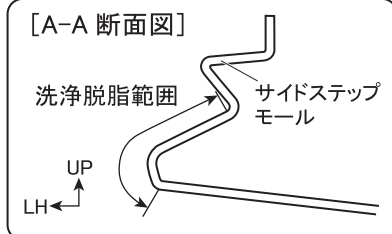
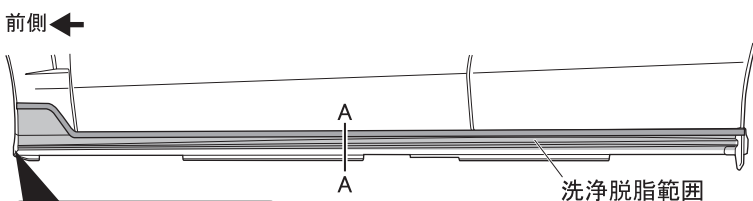
13. 車両サイドステップモール下面のマーキング位置に合わせて下穴φ3.0、φ7.0、本穴φ10.0の順で穴を開けます。穴開け後、加工穴周囲のバリを除去します。（左右各2ヶ所）



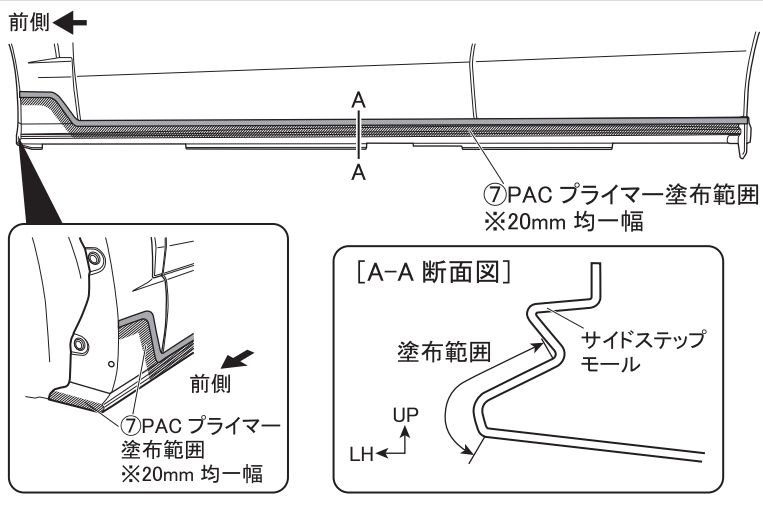
④ジャックナット

14. サイドステップモール下面φ10.0加工穴に④ジャックナットを取り付けます。（左右各3ヶ所）

ジャックナットは専用工具で取り付けてください。



15. 車両側面及びフロントホイールアーチ部の左図位置（■部）を洗淨脱脂します。



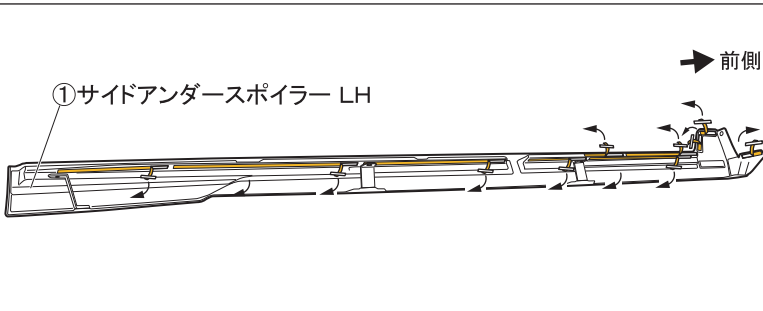
16. 車両側面及びフロントホイールアーチ部（左図斜線部）に⑦PAC プライマーを塗布します。

PAC プライマーを塗布した際にはみ出した部分は、速やかに拭き取ってください。また、塗布後は常温で10分以上放置し乾燥させてください。

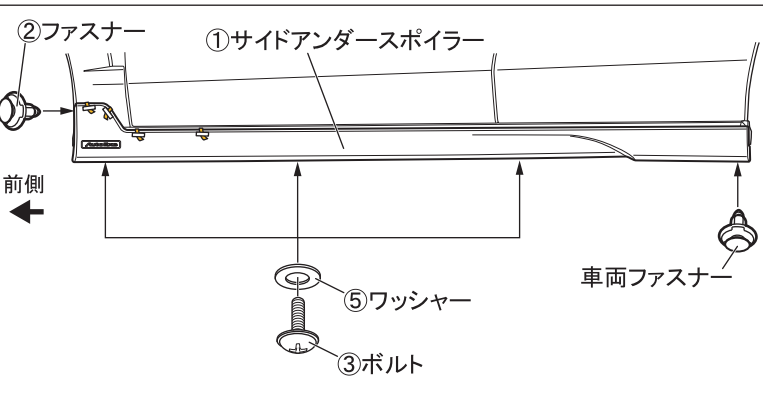
17. マスキングテープを剥がします。

18. ①サイドアンダースポイラー裏側の両面テープ離型紙を30mm程度剥がし、左図のように折り返してマスキングテープで固定します。（左右各10ヶ所）

接着力を向上させる為、両面テープの貼り付け時には、作業環境が15℃以上の状態で行ってください。温度が低い時は、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行ってください。

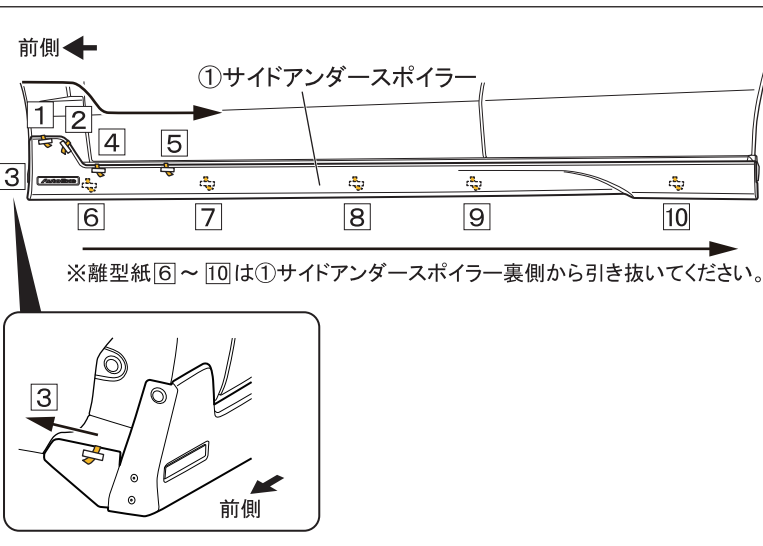


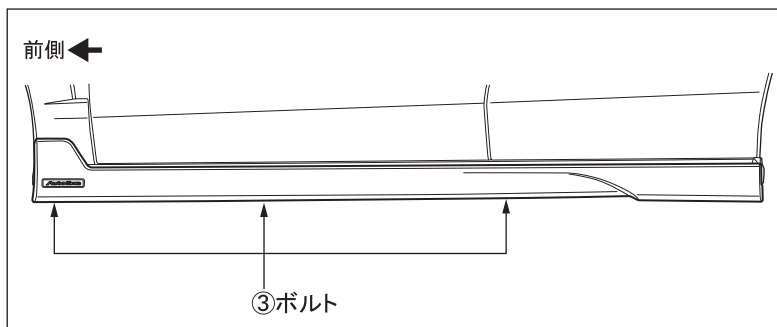
19. 車両に①サイドアンダースポイラーを仮当てし、下面を③ボルト、⑤ワッシャー（左右各3ヶ所）、下面後端部を車両ファスナー（左右各1ヶ所）、フロント側ホイールアーチ部を②ファスナー（左右各1ヶ所）で仮固定します。



20. ①サイドアンダースポイラーの両面テープの離型紙を図の順番で車両前側から後側へ引き抜きながら貼り付け面を十分に圧着します。（左右各10ヶ所）

- ・製品を一度貼り付けてから剥がすと接着力が低下しますので、圧着後は剥がさないでください。
- ・貼り付け後、24時間以内は洗車しないでください。





21. 19. で仮固定した③ボルトを本締めします。
(左右各 3ヶ所)

締め付けトルク [参考値]

③ボルト : (1.2N・m~1.5N・m)

22. 各部のガタつきが無いか確認して、取付作業は終了です。

3. 取付け後の確認

1. 隙がないか確認します。

・ 隙がある場合は各部のスクリューをゆるめて、サイドアンダースポイラーを調整し、十分に圧着したうえで、再度、スクリューを締め付けてください。

2. 各部のスクリューが確実に締まっているか確認します。